

市民生活に関わる予算

※「令和5年度予算重点事項」のうち、市民生活に直接的に関係する予算で、年度内に完成する施設や新規・拡充する施策をまとめた。

1 年度内に完成する施設

施 設	内 容	予 算 額
平地住宅	・ 令和6年3月完成予定 ・ 5棟250戸（建替え） ・ 敷地内に公設民営型の放課後児童クラブを併設	平地荘整備業務 201,768千円 放課後対策施設整備業務 施設整備工事請負費のうち 平地荘分 54,043千円 市産材調達管理基金繰出金 3,659千円
福岡小学校夜間照明設備	・ 福岡小学校に夜間照明設備を新設	スポーツ施設整備業務 スポーツ施設整備工事請負費のうち 福岡小学校夜間照明分 61,783千円
マレットゴルフ場	・ 大門河川緑地に本市初の専用コース36ホールを新設	スポーツ施設整備業務 スポーツ施設整備工事請負費のうち マレットゴルフ場分 47,998千円
J R西岡崎駅南口ロータリー公衆便所	・ J R西岡崎駅のバリアフリー化に伴い、南口ロータリーにある老朽化した公衆便所を改修	公衆便所整備業務 26,741千円

2 新規・拡充する施策

	施 策	内 容	予 算 額
新	高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的実施	・地域の通いの場への健康指導の支援強化や健康状態不明者への訪問による介護予防事業等の勧奨等を実施	高齢者保健事業・介護予防一体的実施業務 31,957千円 介護保険特別会計 介護予防事業対象者把握業務 6,352千円
拡	地域福祉センター利用者の拡大	・「まちサポ」の設置により、世代や属性に関わらず包括的な相談が可能 ・老人福祉センターの利用者を60歳未満にも拡大	地域福祉センター管理運営業務のうち 消耗品費 982千円
新	喀痰吸引等研修費の補助	・障がい福祉サービス事業者に対し、職員が喀痰吸引研修を受講する費用の一部を補助 ・補助率：2分の1 ・上限額：不特定多数に喀痰吸引ができる1号・2号研修 9万円 特定の者に対して喀痰吸引ができる3号研修 3万円	重症心身障がい者支援業務のうち 喀痰吸引等研修事業費補助金 720千円
拡	障がい児・者の相談支援体制の強化	・相談支援利用者の増加に伴い、相談支援事業所を4事業所から6事業所に拡大	障がい者地域生活支援業務のうち 相談支援事業委託料 86,009千円

	施 策	内 容	予 算 額
拡	障がい者タクシー料金助成利用券の交付	・自動車税が減免されている方も交付対象とする ・窓口交付から郵送交付に変更 ・交付額（変更）： - 重度 24,000 円／年から 23,000 円／年 - その他 18,000 円／年から 17,000 円／年	障がい者タクシー利用助成業務 37,030 千円
新	飼い主のいない猫の避妊・去勢手術費の補助	・飼い主のいない猫の避妊・去勢手術費用に対し補助 ・補助額：メス 5,000 円／頭 オス 3,000 円／頭 ・事業の財源として動物愛護寄附金を募る	飼い主のいない猫避妊・去勢手術事業補助業務 423 千円
新	带状疱疹予防接種費の助成	・50歳以上の方を対象に、带状疱疹予防接種費の一部を助成 ・助成額：水痘生ワクチン 3,360円／回（1回分） 不活化ワクチン 10,060円／回（2回分）	予防接種業務のうち 带状疱疹予防接種委託料 79,969 千円
拡	9価HPVワクチンの定期予防接種の実施	・平成9年4月2日から平成23年4月1日生まれの子でHPVワクチンの3回接種を完了していない方に対し、2価・4価に加え、9価HPVワクチンの定期予防接種を実施	予防接種業務 子宮頸がん予防接種委託料のうち 9価HPVワクチン分 190,024 千円
拡	子どもの生活・学習支援	・生活困窮状態にある家庭等の子どもの生活・学習支援の会場を、8会場（定員100人）から10会場（定員120人）に増設 ・土日昼間の開催（9会場）に加え、平日夜間も開催（1会場）	子どもの生活・学習支援業務 16,208 千円

	施 策	内 容	予 算 額
新	保育園・こども園における紙おむつの廃棄	・保育中に出る使用済紙おむつを、公立保育園・こども園で廃棄 ・私立保育園で実施する場合は、処分費用の一部を補助	私立保育園運営支援業務 私立保育園運営費補助金のうち 紙おむつ廃棄分 4, 138千円 保育園管理運営業務 消耗品費及び廃棄物処理委託料のうち 紙おむつ廃棄分 12, 888千円 こども園管理運営業務 消耗品費及び廃棄物処理委託料のうち 紙おむつ廃棄分 390千円
拡	電子黒板の整備	・市内全小学校上学年（4～6年生）の普通教室に電子黒板を整備	情報教育推進業務のうち 電子黒板整備委託料 169, 425千円
新	少人数学級の実施	・令和5年度の小学1年生から、市独自で32人学級を実施	職員給与費等 56, 059千円
拡	校内フリースクールの設置	・校内フリースクールを中学校14校から20校（市内全中学校）に設置	児童生徒健全育成推進業務のうち 報酬、職員手当等、共済費、旅費、継続契約集合支払特別会計繰出金（電話料） 30, 795千円

	施 策	内 容	予 算 額
新	遠距離通学用電動アシスト自転車購入費の補助	- 市立中学校の通学に使用する電動アシスト自転車の購入費の一部を補助 - 補助率：2分の1（上限4万円）	中学校遠距離通学対策補助業務 2, 200千円
拡	窓口キャッシュレス決済の導入	- 令和4年度の実証実験の結果を踏まえ、行政窓口のキャッシュレス決済を本格導入 - 市民課（イオンモール岡崎内市民サービスコーナーを含む。）、各支所、市民税課、資産税課、納税課、図書館交流プラザ、動物総合センターの各窓口を導入	行政手続デジタル化推進業務のうち 決済手数料 422千円 キャッシュレス決済環境構築委託料 2, 082千円
拡	証明書オンライン申請サービスの実施	税証明の交付申請で導入した証明書のオンライン申請サービスを、事業者向け証明書の交付申請に拡大	行政手続デジタル化推進業務のうち 通信運搬費及び決済手数料 372千円